

## 第1回決算審査特別委員会会議録

- 1 開会日時 平成30年8月31日（金）午後1時15分
- 2 閉会日時 平成30年8月31日（金）午後1時29分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員  
1 番 永徳 省二君                      3 番 佐藤 武君                      4 番 佐々木雄司君  
5 番 光成 良充君                      8 番 治徳 義明君                      9 番 原田 素代君  
12 番 北川 勝義君
- 5 欠席委員  
な し
- 6 説明のために出席した者  
な し
- 7 事務局職員出席者  
議会事務局長 奥田 吉男君                      主 査 日下 治樹君
- 8 協議事項  
1) 委員長、副委員長の互選について
- 9 議事内容 別紙のとおり

午後1時15分 開会

○議会事務局長（奥田吉男君） それでは、ただいまから決算審査特別委員会の委員長、副委員長の互選を行っていただきます。

今現在、委員長、副委員長がともにおりませんので、赤磐市議会委員会条例第10条第2項の規定により、年長の委員に委員長の職務を行っていただきます。この中で年長である佐藤武委員に委員長の職務をお願いいたします。

○臨時委員長（佐藤 武君） それでは、私が年長委員ということで委員長の職務をさせていただきますかと思っております。

委員長の互選について、会議規則第126条の規定により基本的には単記無記名投票で行うこととなっておりますが、全員の同意がいただけるようであれば指名推選で行いたいと思っております。これについて御異議がございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（佐藤 武君） それでは、指名推選ということでいかせていただきたいと思っておりますので、ちょっとしばらく休憩して。

○委員（北川勝義君） 立候補があるんじゃないかねんか、立候補が優先じゃろう。

○臨時委員長（佐藤 武君） いや、異議がなければ指名推選で。

○委員（北川勝義君） それは立候補が優先じゃねんか。ええんか。

○議会事務局長（奥田吉男君） はい。

○臨時委員長（佐藤 武君） 異議があれば投票になりますけど。

○委員（北川勝義君） 違う違う、投票じゃのうて、立候補はどうなるのかなということじゃ。指名推選じゃったらもうおえんのんじゃないろうと思うから。

○臨時委員長（佐藤 武君） だから、それが指名推選と言われる、自薦、他薦を問わず。

○議会事務局長（奥田吉男君） 暫時休憩にさせていただいたんでしょうか。暫時休憩に。

○臨時委員長（佐藤 武君） 暫時休憩します。

午後1時18分 休憩

午後1時21分 再開

○臨時委員長（佐藤 武君） それじゃあ、再開します。

ただいま佐々木委員のほうから原田委員を委員長にという指名がありましたので、これについて委員長に選任することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（佐藤 武君） それでは、委員長に原田委員さんが決定いたしましたので、以後の委員会の議事進行は原田委員長にお願いいたします。

○委員（北川勝義君） 御苦労さんでした。

これはもうほんまにちょっと1個だけやっぱりあれは聞かにはおえんな。やっぱり申し合わ

せが悪いな。みんな気がつきようらんかもしれんけど、佐々木君がなっても別に問題ねえんじや。じゃけえ、これは極端な例。各委員会から出とろう、2人ほどな。副議長はまた別じゃけど。それもじゃけえ、そういうときにはやっぱりきちつと言うとかにゃ、常識かもしれんけどという話をせなんだらな、指名推選いうたらおかしゅうなるぞ。

〔委員長交代〕

○委員長（原田素代君） それでは、進めてまいります、一応ここで皆様からの御推薦をいただきまして、大変な大役をお受けさせていただきたいと思っております。どうぞ2日間ないし3日間の決算委員会、皆様の御協力のもとよろしくお願い申し上げます。

それでは、副委員長の互選について、会議規則第126条の規定により先ほどと同様な形でまず立候補、その後、御推薦をいただければと、皆さんのほうからお願いをしたいと思っております。

では、暫時休憩をさせていただきます。

午後1時23分 休憩

午後1時27分 再開

○委員長（原田素代君） それでは、休憩前に引き続きまして再開します。

○委員（北川勝義君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 北川委員。

○委員（北川勝義君） 治徳委員が産業建設委員長もしとられるんで、厚生委員長が今ほかの同僚の方も言われたんで、厚生それと産業ということでやっていただければ治徳さんということをお願いしたいと思っております。

○委員長（原田素代君） 委員の皆さんの御意向はよろしいでしょうか、治徳委員に副委員長。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） わかりました。それでは、私のほうから治徳委員を副委員長に指名いたします。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） 御異議がないようですので、副委員長に治徳委員が決定いたしました。

副委員長、副委員長席へお願いいたします。

じゃあ、ちょっと一言御挨拶を。

○副委員長（治徳義明君） ただいま副委員長に指名していただきました治徳でございます。精いっぱい頑張っておりますのでどうかよろしくお願い申し上げます。

○委員長（原田素代君） それでは、これで第1回決算審査特別委員会を閉会といたします。お疲れさまでございました。

午後1時29分 閉会

